

無料版

5月号



毎月1日発行
第121号 定価850円(税込み935円・送料別途)
本社 東京都新宿区高田馬場3-23-3 ORビル6階
☎03(3371)9340 FAX 03(3371)9596 www.u-car.co.jp
本紙の無断転載・複製を禁じます
購読・広告のお申し込みは
☎03-3371-9340
発行所 (株)ユーストカー (株)ユーストカードットコム

新車リース大阪ナンバーワンに聞いた「3つの基本」とは?

21面

《4面》いま注目すべき相場の車種別『中古車指数』

中古車価格 底打ち?

その車

戻る?

戻らない?

とっち!?

中古車相場は、昨年9月上旬をピークに下落が続いている。今月号でも確認したのだが、AAへの出品台数はまだ多く、落札価格はさらに下落するであろう。それでも、読者からは、もうそろそろ上昇に転じるのではないかと声も聞く。これは願望に近いかも知れない。確かに、一つ一つの車の価格は、その車ごとの需給関係で決まるのだから、全体が下落基調の中でも、上昇する車はあるかも知れない。今回は、そのような願望に応えたいと思い、相場上昇・下落のポイントを検討した。上昇するポイントを押さえた車であれば、現在の下落相場の中でも、利益が確保できるかも知れない。

分析の方法としては、昨年9月以降の車種別・登録年別に、価格の上昇率や下落率が大きい車を選び、それらの車の特徴を検討した。上昇・下落車のリスト自体も意味があると思うが、分析内容を参考にして個別の車を研究し、中古車取引に活かしていただければと思う。

《2面へ続く》



業界最多のリアル接続会場!

入会資料請求は
弊社サイトまたは
電話で受付

大好評! リアルロボ アイオーリアルの応札をロボットが代行する機能も搭載!





表1 価格の下落率が大きかった車

車種型式	登録年	3月→3月	9月→3月	1月→3月
リ-7 AZE0	2017	-49.3%	-58.3%	-27.7%
リ-7 ZE1	2019	-36.5%	-40.0%	-19.5%

有料版では、モザイクの部分を
全てお読み頂く事ができます。
お申込みは 電話03(3371)9340まで!



価格の下落率が大きかった車

左の表1が昨年の9月に比べて、今年3月の落札価格の下落率が大きかった車の一覧表である。価格は型式別・年式別に分け、各月の成約価格を平均した。年式別に分けているので、同じ型式でも、表に複数掲載されている車もある。

さらに、昨年10月〜今年3月の成約台数が200台以上、かつ、昨年9月の平均価格が100万円以上のものに限った。古い車の中には、もっと下落率が大きかった車もあるが、この条件により表に掲載していない車は沢山ある。

また、下の表2で下落金額が大きかった車を金額順に載せた。こちらは、

取引の少ない高額車を掲載するため、半年間の成約台数を100台以上の車にしている。また、当年モノの2023年登録車も、今年1月〜3月の下落金額が大きいものを載せた。

中古車相場は全体に下落基調となっているなかで、下落率の順位を決めたものは、昨年中に、相場が盛り上がったかどうか大きい。

昨年、相場が盛り上がった理由として、最も大きかったのは輸出のようである。影響を与えた仕向国はロシア、

ロシアの影響は、ランキングトップのリーフが典型といえる。リーフは、元々ロシア向け輸出が多い車である。昨年9月まではロシア向け中古車輸出が盛り上がるなかで、価格が上昇した。その後、下落したが、下落率が高かった分だけ、下落率も大きくなった。この表に載っていない、より古い年式でも、下落率は大きかった。また、

ロシアの影響により、下落率が大きくなってしまう。ただし、年式規制により、

ロシアの影響は、ランキングトップのリーフが典型といえる。リーフは、元々ロシア向け輸出が多い車である。昨年9月まではロシア向け中古車輸出が盛り上がるなかで、価格が上昇した。その後、下落したが、下落率が高かった分だけ、下落率も大きくなった。この表に載っていない、より古い年式でも、下落率は大きかった。また、

表2 価格の下落金額が大きかった車

車種型式	登録年	3月平均価格	下落金額	3月→3月	9月→3月	1月→3月
ランドクルーザー VJA300W	2022					

価格が下落しにくかった車

次に、現在の下落相場下にあっても、相場が上昇したり、下落しにくかった車をピックアップして、相場上昇につながるヒントを探り出した。

左ページ上の表3が一覧表である。型式別、登録年別で分けて毎月の平均価格を計算・比較したことは同様。昨年9月と今年3月の価格を比べて、上昇または下落しても5%未満の車をピックアップした。

成約台数と金額の基準を表1と同じにすると、

うので、半年の成約台数が100台以上、昨年9月の平均価格が50万円以上の車とした。

車であれば、価格が保った車はあるということになる。

もう少し整理して、需給に照らしていえば、

な。この表に載ったような車の出品台数を確認してみると、1月以降も出品台数が増えている車が多い。

なお、この表に載ったような車の出品台数を確認してみると、1月以降も出品台数が増えている車が多い。

傾向がわからないという点では、表1ではロシアに行く車が多かったが、ロシア向け輸出が多いからダメということでもないようである。

ロシアでの人気が高く、今年3月の価格を昨年3月と比べれば、



国内唯一のトラック専門オークション

ima いすゞモーターオークション
URL <http://www.portal.umax.co.jp/ima/>

IMA 東京会場

千葉県印西市牧の台3-1-1 TEL:0476-42-5121

毎週水曜日11:00スタート
5月10日 第1520回 **東京会場4周年記念**
来場プレゼント!!
IMAロゴ入りブランケット 200枚
先着 取引賞 (出品+落札合わせて4台以上) 豪華商品プレゼント!!
17日 第1521回 オークション | 24日 第1522回 オークション | 31日 第1523回 オークション

IMA 九州会場

福岡県古賀市青柳字馬渡808
TEL:092-942-0860

毎週木曜日11:00スタート
5月11日 第1136回 東京会場4周年記念
18日 第1137回 オークション
25日 第1138回 オークション

IMA 神戸会場

兵庫県神戸市灘区味泥町2-48
TEL:078-871-5500

毎週金曜日10:00スタート
5月12日 第1681回 東京会場4周年記念
19日 第1682回 オークション
28日 第1683回 オークション

ima 新規会員募集中! 詳細は各会場にお問い合わせください

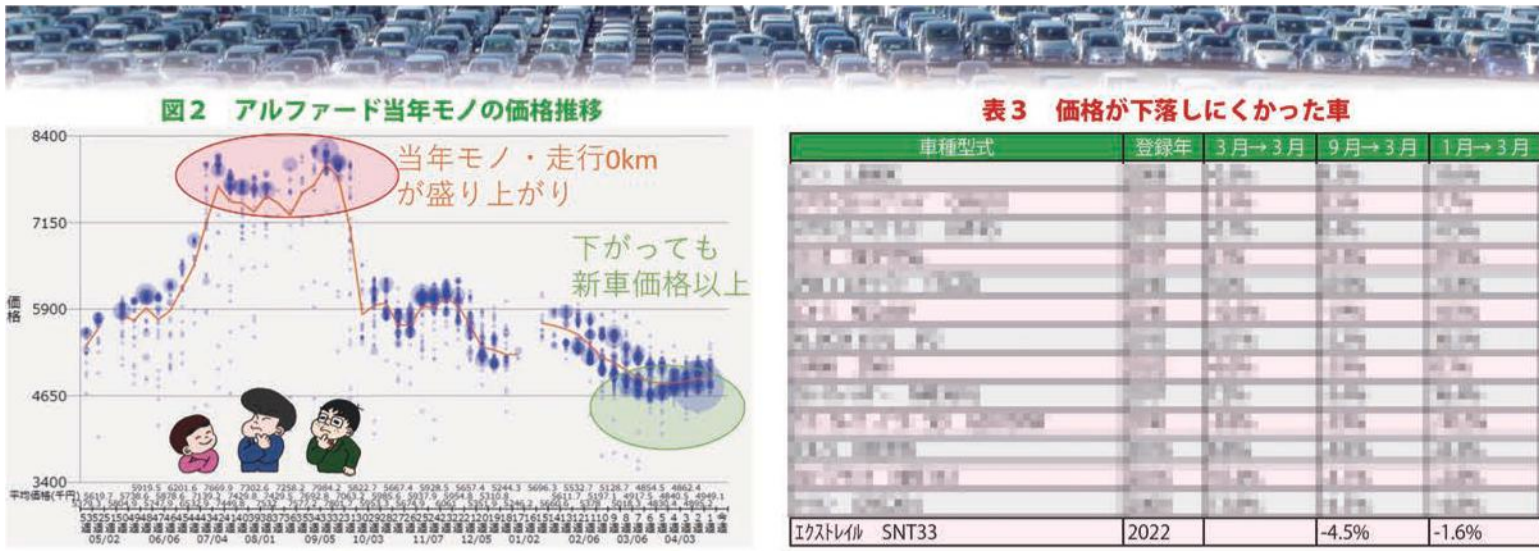


表3 価格が下落しにくかった車

車種型式	登録年	3月→3月	9月→3月	1月→3月
イコストレイル SNT33	2022		-4.5%	-1.6%

表4 価格が下落しにくかった車(1月~3月と年間)

車種型式	登録年	3月→3月	9月→3月	1月→3月	輸出先
アルファードハイブリッド AYH30W	2022	8.3%	-20.0%	-19.1%	シンガポール(昨年中)

有料版では、モザイクの部分を全てお読み頂く事ができます。
お申込みは 電話03 (3371) 9340まで!

ば、上回っている。下落した車では、見られる車である。また、全体にハイブリッド車が多いように見える。ハイブリッド車の価格は、昨年はロシア向け輸出で高騰したものが多かったが、ベースの人

相場が戻る可能性のある車の整理

ここまでの分析を踏まえて、相場が戻る車を考えると、以下のような車ではないか。
・特定の国へ輸出される車(下段参照)
・旧車
・出品台数が少ない車、盛り上がりの小さかった車。ただし、不人気車と紙一重
仮説として、昨年9月〜昨年12月は急落した

気としてガソリン車より高いのかも知れない。なお、表4に載っている車も、年式が違えば、ウィストランキングに載っている車もある。年式の違

まとめ

山高ければ谷深し

相場は下落が続くと見込んでいます。24面の相場人で説明するが、全体の出品台数はなお増加傾向で、成約率は低位で推移。たとえていえば、お腹いっぱい状態であり、どんなに安くても、さら

にお腹に入れようとは思わない状況である。今回は、そのような中でも、相場が上昇する可能性を、今年3月の価格を主に昨年9月と比較して分析した。

今回の分析を通じて改めて認識したが、相場は需給で決まっている。そこで、今は供給が多いなかで、需要を押し上げる要因は、

相場が戻るための要因を満たしていなければ、勝敗は決まる。このタイトルには「山高ければ谷深し」と記したが、実は、目の前に谷底があつて、それを過ぎれば再び相場が上昇する訳ではない。登った高い山を平地まで下りるだけであり、今はその途中なのだ。

注目の輸出国

当年モノの相場をけん引する国。今回の下落率ランキングで見ても、高年式で下落率が大きい車は少なかった。昨年夏のアルファードのように、盛り上がったケースもある。そのけん引役である両国への輸出が止まっている訳ではないので、人気がどの車に向かうのか、常に注目しておくべきであろう。

- シンガポール・タイ
- マレーシア
- バングラデシュ
- カナダ
- ロシア・パキスタン

ロシアやパキスタンは牽引役になる兆しが見えない。ロシアは経済情勢が徐々に悪化し、ロシア通貨のルーブルは対円で見て、ウクライナ侵攻前と同じレベルにまで下がった。ロシア向け輸出は多いが、価格を引き上げるまでとは考えられない。パキスタンへの輸出台数は引き続き少なく、相場をけん引する様子は伺えない。

MIRIVE 大阪 2023年5月の開催スケジュール

5/4 休催 [GW休業のご案内]4/30(日)~5/7(日) [GW期間中車輻搬入不可期間]5/2(火)17時~5/8(月)9時迄

5/11 通常AA ●成約賞

5/18 菖蒲まつりAA ◆全コーナー1社3台流札時出品料1,000円 ●成約賞

5/25 通常AA ●成約賞

※大型車は通常手数料となります

MIRIVE WEBサイトからMライブで埼玉・大阪・愛知の車が買えます。

水曜日は埼玉の日 木曜日は大阪の日 金曜日は愛知の日

新規入会好評受付中!
申込みはWEB からかんたん手続き!
www.mirive.co.jp

株式会社MIRIVE 大阪会場 TEL: 072-330-2200
〒580-0003 大阪府松原市一津屋 2-10-7

中古車指数

以下は編集部が注目する車種について、型式・年式別に情報を示したものです。グラフは弊社が算出する中古車指数。モデル・年落ち毎に、基準となる走行距離を定めて、算出している。中古車の平均価格ではなく、基準時点を100とした指数である。今後は、各車種について、見通しも示していく予定。
 車名のすぐ下の数字(%)は、型式・年式別に月別のオークション平均価格を計算し、1月から3月の変化率を示した。データ数が少ないために中古車指数が計算できなかった車種については、ユーストカーハイパーのグラフを示した(最下段の3つのグラフ)。



アルファード AGH30W S Cパッケージ <1年落ち>
 2023 1月→3月 -12.5% ▼
<中古車指数>
 2018年7月=100
<相場短観>
 輸出面はマレーシアが影響。1月は高かったが2月以降、下落が続く。ただし、相場水準はまだ高い。マレーシア向け輸出次第だが、昨年ほどの輸出台数は見込めず、下落基調と見込む

ランドクルーザー ZX VJA300W <1年落ち>
 2023 1月→3月 -12.5% ▼
<中古車指数>
 2023年1月=100
<相場短観>
 5年落ちに比べ価格下落の程度が大きい。今年に入ってからの出品台数の増え方が極めて多い。パキスタン向け輸出が盛り上がりなければ、落ち着きどころを探る展開。とはいえ、いまだに1千万円超の取引もあり別次元ではある

ハリアー MXUA80 Z <1年落ち>
 2023 1月→3月 -12.5% ▼
<中古車指数>
 2021年9月=100
<相場短観>
 マレーシア向け輸出が多い車種。アルファードと同じく、2月以降も緩やかに下落傾向。今のところ、令和4年登録車の出品が極端に少ない。今後も出品台数が少ないようであれば、価格上昇の可能性はある

エスティマ ACR50W アエラスプレミアム <5年落ち>
 2023 1月→3月 -12.5% ▼
<中古車指数>
 2021年10月=100
<相場短観>

ランドクルーザープラド 5D TRJ150W <5年落ち>
 2023 1月→3月 -12.5% ▼
<中古車指数>
 2018年7月=100
<相場短観>
 有料版では、モザイクの部分を全てお読み頂く事ができます。お申込みは 電話03(3371)9340まで!

ハリアー ZSU60W エレガンス <1年落ち>
 2023 1月→3月 -12.5% ▼
<中古車指数>
 2019年4月=100
<相場短観>

WRX S4 VAG 2.0GT-S アイサイト <7年落ち>
 2023 1月→3月 -12.5% ▼
<中古車指数>
 2022年1月=100
<相場短観>

N-BOX JF3 G・L ホンダセンシング <3年落ち>
 2023 1月→3月 -12.5% ▼
<中古車指数>
 2020年7月=100
<相場短観>

ランドクルーザー URJ202W ZX <5年落ち>
 2023 1月→3月 -12.5% ▼
<中古車指数>
 2018年7月=100
<相場短観>

カローラアクシオハイブリッド NKE165 <5年落ち>
 2023 1月→3月 -12.5% ▼
<中古車指数>
 2018年12月=100
<相場短観>

アルファード GGH30W SC <1年落ち>
 2023 1月→3月 -12.5% ▼
<中古車指数>
 2019年5月=100
<相場短観>

エスクァイアハイブリッド ZWR80G <5年落ち>
 2023 1月→3月 -12.5% ▼
<中古車指数>
 2019年11月=100
<相場短観>

カローラクロスハイブリッド ZVG11 <1年落ち>
 2023 1月→3月 -12.5% ▼
<ユーストカーハイパー平均価格>
<相場短観>

リーフ AZE0 <7年落ち>
 2023 1月→3月 -12.5% ▼
<ユーストカーハイパー平均価格>
<相場短観>

アルファードハイブリッド AYH30W <当年>
 2023 1月→3月 -12.5% ▼
<ユーストカーハイパー平均価格>
<相場短観>



ARAI AUCTIONS

アライオークションに生まれ変わりました

2023年4月1日より、アライオートオークションは、名称とロゴマークを変更いたしました。新名称は「アライオークション」です。1987年に乗用車からスタートしたアライオートオークションは、多くのお客様のご支援、ご愛顧をいただき成長を続け、今では乗用車に加えトラック・建設機械・フォークリフト・産業機械・農業機械と幅広い商材を取り扱うまでに発展してきました。この商材拡大に対応して昨年10月からはお客様にとってより使いやすい利便性の高いオークションとするため、「バントラ」、「総合機械」、「乗用車」と商材単位の運営体制に変更しました。現在、全国どこのアライオークション会場でも全ての商材を扱い、同じサービスを提供することが出来る体制づくりを進めています。こうした取り扱い商材拡大と事業運営体制の変更を受けて、当社オークションの名称を「アライオークション」に変更しました。

ARAI INFORMATION

アライオークション4輪仙台

仙台会場 開場31周年記念オークション

2023年6月20日(火)

ARAI AUCTIONS アライオークション <https://www.araiaa.jp/>